

大阪府小学生学年別柔道大会（小学1年・2年・3年・4年・5年・6年の部）  
実施要項

1. 日時：2025年5月3日（土・祝） 受付 11時30分 開会 13時00分
2. 会場：大浜だいしんアリーナ（堺市立大浜体育館）  
大阪府堺市堺区大浜北町5丁7番1号
3. 出場資格
  - ① 全日本柔道連盟に競技者登録をしている者で、指導者登録をしている監督に引率されていること。
  - ② 選手本人の出場意思を確認し、健康に配慮し、保護者ならびに学校の承諾を得ること。
  - ③ 参加人数は、1団体につき各階級4名以内とする。
4. 試合方法
  - ① 年齢区分：選手の年齢区分は、以下の通りとする。
    - 1) 小学1年生の部：2018年4月2日以降に生まれた者
    - 2) 小学2年生の部：2017年4月2日以降に生まれた者
    - 3) 小学3年生の部：2016年4月2日以降に生まれた者
    - 4) 小学4年生の部：2015年4月2日以降に生まれた者
    - 5) 小学5年生の部：2014年4月2日以降に生まれた者
    - 6) 小学6年生の部：2013年4月2日以降に生まれた者
  - ② 試合区分
    - 1) 1年 男女混合：25kg以下級・25kg超級（2階級）
    - 2) 2年 男女混合：29kg以下級・29kg超級（2階級）
    - 3) 3年 男女混合：35kg以下級・35kg超級（2階級）
    - 4) 4年 男子：40kg以下級・40kg超級（2階級）
    - 5) 4年 女子：35kg以下級・35kg超級（2階級）
    - 6) 5年 男子：45kg以下級・45kg超級（2階級）
    - 7) 5年 女子：40kg以下級・40kg超級（2階級）
    - 8) 6年 男子：50kg以下級・50kg超級（2階級）
    - 9) 6年 女子：45kg以下級・45kg超級（2階級）
  - ③ 各区分別にトーナメント戦により実施する。
5. 審判規程
  - ① 国際柔道連盟試合審判規程および「少年大会特別規定」による。
  - ② 試合時間は3分間とする。 ※4年生以下は2分とする。
  - ③ スコアは、「一本」「技あり」「有効」とする。
  - ④ 抑え込み時間は、5秒で「有効」、10秒で「技あり」、20秒で「一本」とする。
  - ⑤ ゴールデンスコア方式の延長戦は行わない。
  - ⑥ 「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「指導差2」以上とし、「指導差1」または同スコアの場合は、旗判定をもって必ず勝敗を決する。

6. 表彰 各種別の優勝・2位・3位(2名)を表彰する。但し、出場選手が4名以下の場合、優勝者のみ、7名以下の場合、優勝者・準優勝者のみを表彰する。

7. 近畿地区少年柔道練成会

5年生、6年生の優勝、6年生の準優勝者は、近畿地区少年柔道練成会に参加できる。

8. 安全管理

- ① 試合中負傷事故が生じた場合は、大阪府柔道連盟傷害見舞金の内規により取り扱うが、その後の責任は一切負わない。
- ② 脳震盪対応について(選手および指導者は下記事項を遵守すること)
  - 1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
  - 2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(※なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  - 3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - 4) 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

9. 計量：出場選手は試合当日に計量を行う。

① 日時：5月3日(土・祝) 12時00分～12時30分

② 場所

男子：試合会場

女子：研修室

**※大切な成長期にあたるため、故意の減量は絶対に行ってはならない。**

10. 会議

① 審判会議 5月3日(土・祝) 12時20分

② 監督会議 5月3日(土・祝) 12時40分

11. 参加申込

① 参加費：2,200円(手数料10%を含む)

② 申込方法：パルアーク(ネット申込)

※ 下記の手順で申し込んでください。

**府柔連ホームページからパルアークのページにアクセス**

「小学生学年別 申込データ(●●●)」のエクセルファイルをダウンロード  
必要項目を入力し、ファイル名の( )内の●●●を所属団体名に変更して保存  
申込データを、パルアークと大阪府柔道連盟事務局の両方にメール送信

**パルアークで出場選手数を入力して決済**

③ 申込期限：2025年4月17日(木)

12. その他

- ① 女子選手は規定のTシャツ(白色・製造元のワンポイントを認める)着用すること。
- ② 「試合場におけるコーチの振る舞い」については、厳正に適應する。
- ③ 出場に関しては、選手および保護者の意志を最優先すること。